

人権ちゃんだより

第31号

2025(令和7)年3月

発行・編集

野洲市企業人権啓発推進協議会
(野洲市役所商工観光課内)

TEL 077-587-6008

研修事業 令和6年度先進地研修

人権教育についての理解を深め、人権意識の向上を図るとともに、様々な人権問題の解決に向けた事例等の調査・研究のため視察研修を実施しました。また、研修を通し、事業所での人権教育や啓発に取り組むリーダーとしての資質の向上を目的としています。

開催日 令和6年11月26日(火)

視察研修地

- 1 株式会社 SCREEN ビジネスエキスパート 特例子会社 パルテ運営部
- 2 東アジア交流ハウス 雨森芳洲庵

1 株式会社 SCREEN ビジネスエキスパート 特例子会社 パルテ運営部 (SCREENホールディングス芦根事業所内)

株式会社 SCREEN ビジネスエキスパートが設立したパルテ運営部は知的障がい者の方を中心に50名の障がい者の方が共に働く特例子会社です。「パルテ」とはエスペラント語の「パルティオ=仲間・協力・支援」に由来しており、障がい者一人ひとりの個性を尊重し、その能力を發揮できる職場と安心して働ける環境を提供されています。今後も、障がい者の能力を活かして、業務範囲の拡大や新規事業への取り組みにチャレンジされています。



パルテ運営部の米澤副部長から SCREEN ホールディングスの事業内容の説明を受け、株式会社 SCREEN ビジネスエキスパート 特例子会社パルテ運営部の業務として「働きがいのある職場環境の維持」「作業担当者への教育・指導」「就労体験実習の受け入れ」「外部支援機関・保護者との情報共有」「障害者技能競技大会(アピリンピック)への参加支援」等の説明をしていただきました。



パルテ社員(障がい者)の1日のスケジュール(午前 メール・スケジュール確認 朝礼 パルテ社員への作業の指示・サポート 昼食 午後 パルテ社員への作業の指示・サポート 終礼 パルテ社員の送り出し・工数入力等 退社)を説明いただいたのち、パルテ社員の就労現場の視察を行いました。清掃作業、廃ブラ分別作業、機密書類分別・運搬・発送作業、製品へのシール装着作業の各現場においてはパルテ社員自らが業務の内容を丁寧に説明されており、障がい者一人ひとりの個性を尊重し、その能力を發揮できる職場と安心して働ける環境を提供されていることの素晴らしさを実感しました。最後に、障がい者雇用を継続していくための自社の問題点や今後も障がい者の能力を活かして、業務範囲の拡大や新規事業への取り組みの具体的な計画等をお話いただき、また、参加者からの障がい者雇用に関する多くの質問についても的確に丁寧に答えいただき、あらためて事業者としての障がい者雇用の取り組みに感銘を受けました。

参加者からは「実際の作業の様子と会社としての取り組みがよく分かりました、とても参考になった」「障害者が活き活きと働けるしくみが整っている」「障がいを持ちながら実際に働いている方の説明を聞いたのが印象に残った」などの感想をいただきました。

2 東アジア交流ハウス 雨森芳洲庵 (滋賀県長浜市高月町雨森)



雨森芳洲(あめのもり ほうしゅう)は長浜市高月町雨森出身の江戸中期の儒学者で朝鮮との外交に活躍し数々の実績を挙げた人です。対馬藩(現長崎県対馬市)に仕え、徳川幕府は隣国朝鮮と「通信の国」として善隣友好の交わりを結んでおり、その交流の窓口が対馬藩でした。朝鮮通信使の江戸往復の旅にも活躍し、その著作「交隣提醒」には「互いに欺かず争わず真実を以て交わる」という、国際社会の現代にも通じる「誠信外交」の秘訣が述べられています。また、野洲市内には朝鮮通信使の江戸往復に使われた「朝鮮人街道」が今も通っています。

さらに「朝鮮通信使に関する記録：17~19世紀の日韓間の平和構築と文化交流の歴史」がユネスコ「世界の記憶」に登録されています。今回、雨森芳洲の生涯をたどり、思想や業績を確かめるとともに、東アジアの交流と友好をめざす拠点施設を訪問しました。

平井茂彦前館長から、「医者の子として雨森で生まれ、京都で医学・儒学を学び、18歳の時、江戸で木下順庵の門下生として儒学を学び、22歳で木下順庵の推挙で対馬藩に仕えたこと」「朝鮮との外交は対馬藩にとって最重要業務であり、朝鮮方佐役という実務責任者として朝鮮との外交交渉に従事、2度の朝鮮通信使の江戸への随行責任者として活躍」「晩年は藩校や朝鮮語学校を設立し、教育と多くの著作と和歌づくりにいそしんだこと」を講演いただきました。



参加者からは「異文化の交流、理解の重要性を学べた」「地元で居ながら知らなかったのが、勉強になった」「滋賀県の偉人を学べた」「朝鮮通信使等、知らないことが多く勉強になりました」「雨森芳洲の事を初めて聞いてよかった」「近くに住んでいながら、知らない事が多く学びになった」などの感想をいただきました。

研 修 事 業

令和6年度 人権啓発担当者交流会

開催日 令和6年10月4日(金)
場 所 野洲市総合防災センター2階研修室
テーマ 職場の人権「元気な職場づくりとメンタルヘルス」
講 師 窪山 幸雄 さん 大阪企業人権協議会 専任講師
参加者 41名 参加事業所 35事業所



8月27日に閣議で報告された令和6年度の国の「厚生労働白書」は、精神疾患で治療を受ける人が増加傾向にあるとして、ストレスを抱えながらも自らの能力を発揮できる「こころの健康」をテーマにしています。この中では、一人暮らし世帯の増加やデジタル化の進展に加え、新型コロナウイルスによる社会活動の制限によって人間関係が希薄になったことなどを背景に、うつ病や精神疾患で治療を受ける人が増加傾向にあるとしています。このため白書では、社会の変化によって多様化したストレスに対応する支援体制の構築が必要だとして、職場でのメンタルヘルス対策やハラスメント対策が求められるとしています。

近年、従業員のメンタルヘルス等の健康づくりに積極的に取り組み、企業の持続成長を図る「健康経営」が広く認知されています。今回、労働安全衛生法に義務化されているストレスチェック制度を理解し、従業員が自らのメンタルヘルス不調に自身で気づきストレスに対処する「セルフケア」や部下と日常的に接する管理監督者が、「こころの健康」に関して職場環境等の改善や従業員に対する相談対応を行う「ラインケア」について学びました。

参加者からは「こころの健康の大切さと、企業の責任を再認識しました」「元気な職場づくりを行うにあたり、自分がまず変わらなければいけない」「話を聴く事の大切さ必要性について相手に共感し、否定をしない事が大事」など多くの感想をいただきました。

令和6年度 第2回 人権啓発担当者研修会

開催日 令和6年11月12日(火)
場 所 野洲市総合防災センター2階研修室
テーマ 「インターネットと人権」～ネット社会における差別と人権・誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～
講 師 河口 守男 さん 公益財団法人滋賀県人権センター 講師
参加者 33名 参加事業所 30事業所



現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNS や動画投稿サイトなどを通じて自由に意見表明することができるのが特徴です。一方でインターネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為が見られます。時には投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあり、現在深刻な人権問題になっています。インターネット上の一部の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けるという負担を強いる社会構造の実態を理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現を目指すことについて考える場を提供しました。

「インターネットの特徴」「ネット(SNS)での加害者にならないために」「ネットでの差別問題」「自分ができること」などについてお話しいただきました。

参加者からは「SNS・インターネットの注意点がよく理解できた。知らず知らずに被害者・加害者にもなるので職場の中でも人権意識を伝えていきたい。」「使い方を誤ると大きな問題となる。人権意識を高める努力をしていきたい。」「想像以上にフェイクニュースを見抜けない人が多い」など多くの感想をいただきました。

令和6年度 第2回 経営者・管理者研修会

開催日 令和6年12月11日(水)
場 所 野洲市総合防災センター2階研修室
テーマ 「被爆体験を次世代へ語り継ぎたい～ヒロシマ被爆体験伝承者の活動～」
(国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 被爆体験伝承者派遣事業)
講 師 倉田 直子 さん 公益財団法人広島平和文化センター委嘱被爆体験伝承者
参加者 36名 31事業所



ヒロシマに原爆が投下されてから来年で80年となります。被爆者の平均年齢は85.58歳で前年度より0.57歳高くなりました。被爆者の高齢化が進み被爆体験の風化が懸念される中で、いずれは到来する、被爆者がすべていなくなってしまう時代に備え、被爆者の体験や平和への思いを継承していくことが重要かつ緊急の課題となっています。被爆者の体験を丸ごと頭と心に刻み付けられた被爆体験伝承者をお招きして、被爆者から直接受け継いだ被爆体験や平和への思い、被爆の実相(戦時下の人々の暮らし、原爆被害の概要、原爆の人体への影響、被爆者差別等)や伝承者としての平和への思いをお話しいただきました。

1 私が家族伝承者になろうと思ったきっかけ 2 日本が戦争を推し進めていった背景と広島に原爆が投下されるに至ったお話 3 なぜ原爆投下の場所として広島が選ばれたのか 4 戦争当時の日本はどのような様子だったのか 5 原爆投下時の広島状況 6 私の家族の3人の被爆体験(黒い雨を浴び被爆した私の母の被爆体験、私の義父(主人の父)の被爆体験、私の父の被爆体験) 7 4つのお話 (①被爆者援護施策の歴史 ②被爆者とはだれ ③核兵器の拡散について ④核兵器廃絶へ向けて) 8 ノーベル平和賞受賞に向けて被爆者の思い

参加者からは「今まで被爆体験を聞いたことがなかったので、あらためて核兵器や戦争の恐ろしさを学んだ。語り継ぎ続けていくことの重要性を理解した。」「世界で戦争が行われ、核兵器の使用が心配されている。被爆者の方が高齢で少なくなっている中で被爆体験の伝承は重要なことだと思われた。」など多くの感想をいただきました。

交 流 事 業

以下の研修会等に参加しました。

滋賀県水平社創立100周年記念集会

開催日 令和6年10月18日(金)
場 所 ひこね市文化プラザ グランドホール
参加者 15名
記念講演 テーマ「滋賀の水平運動と融和政策」
講 師 朝治 武 さん 大阪人権博物館 館長



令和4年3月3日は全国水平社創立100周年という部落解放運動にとって記念すべき年でありました。そして、今年は滋賀県水平社創立100周年を迎えました。全国水平社創立大会に参加した県内の参加者から滋賀県においても水平社を創立しようと県内の被差別部落の人たちに呼びかけられました。しかし、当時の国家権力は水平社運動を弾圧し、さらに全国水平社初代委員長の南梅吉は近江八幡市内の被差別部落出身でした。100年前、現在では想像できないような弾圧の中で部落解放・人間解放の高い理想と熱い思いを持った人たちの努力によって滋賀県水平社が結成されました。私たちはこの歴史的事実をしっかりと学ぶ必要があります。

野洲市和田部落解放文化のつどい

開催日 令和6年11月10日(日)
場 所 野洲市人権センター
参加者 3名
記念講演 テーマ「滋賀の水平運動と融和政策」
講 師 朝治 武 さん 大阪人権博物館 館長



滋賀における被差別部落の状況、滋賀の部落改善運動、滋賀県水平社創立と滋賀の水平運動などについてお話しいただきました。

第29回びわこ南部地域研究集会 「人権教育・啓発部会」 「企業啓発部会」

開催日 令和6年12月17日(火)
場 所 守山市立吉身公民館 1階大会議室
参加者 4名

「人権教育・啓発部会」

テーマ 「人権の基礎基本～無関心でいられても、無関係でられない人権問題～」
講 師 松村 元樹 さん
公益財団法人反差別・人権問題研究所みえ 常務理事兼事務局長

差別は社会構造の問題であり、「制度や慣習、慣行、観念等」の中に組み込まれています。マジョリティとマイノリティに分かれています。何もしないことが差別しないとは限らず、むしろ無意識に差別していたり、無意識に差別構造を支えていることがあります。差別問題・人権問題に中立的立場はありません。何もしないと差別は存続します。

「企業啓発部会」

テーマ 「激変する社会と新たな人権課題
～IT 革命の進化とマイクロアグレッション防止の視点で～」
講 師 北口 末広 さん
近畿大学人権問題研究所 特任主任教授

- 1 アンコンシャス・バイアスとマイクロアグレッションとは
- 2 生成 AI の進化と人権及びビジネス～生成 AI の重要性は急速に飛躍的に進化
- 3 激増するフェイク情報と情報リテラシー（正しく理解する）の重要性
- 4 IT 革命の進化と人権侵害差別 デジタル差別身元調査が可能な時代になっている。

2024年人権週間協賛 人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい

開催日 令和6年12月8日(日)
場 所 滋賀県立文化産業交流会館
参加者 4名
記念講演 「世界からのメッセージ
～希望ある明日のために～」
講 師 渡部 陽一 さん 戦場カメラマン フォトジャーナリスト



- 1 どうして戦場に立たされている子どもたちの声を写真で記録し残していく戦場カメラマンという職業に就いたのでしょうか。自分が20歳の時ウガンダに行って内戦に遭遇して、子どもたちの悲惨な状況を目にしたときに、この現状を世界に伝える必要があると思い戦場カメラマンを志しました。
- 2 破壊された学校で学んでいる14歳の中学生の少女の戦場からのメッセージと助かるはずの命が当たり前のように奪われていく最前線の病院、写真を通じて医療現場での具体的な話、日本では中学生ならだれでも自由に勉強することができます。しかし世界に目を向けてみると、今もたくさんの国・地域で戦争が起きている。戦争は武器を使って止めるものではなく、1本のペンと1冊の教科書と一人の先生がいれば戦いを止めていくことができます。子どもたちの生活の環境を変えていくことができます。子どもたちの基礎教育の基盤を固めることができます。世界情勢を変えていくための第1歩は教育の力にあります。



第21回 野洲市人権尊重と部落解放をめざす 「ひと」と「ひと」のつどい

開催日 令和7年1月18日(土)
場 所 野洲市人権センター
参加者 3名
テーマ「昔のわたし 今のわたし
わたしを変えた結婚差別」
講 師 西田 喜美枝 さん
甲賀市宇川会館 人権・同和教育指導員



大阪から滋賀県甲賀市の同和地区の人と結婚したことにより、若い時の部落差別に対する意識と子どもができた今の差別に対する意識の変化、同和地区の人権活動を通じて、若者に対して結婚差別や人権意識、人権啓発に取り組む姿勢などをお話しされました。

部落問題学習会 「部落地名総鑑差別事件発覚50周年」

開催日 令和7年1月19日(日)
場 所 ひこね市文化プラザ グランドホール
テーマ 「部落地名総鑑」差別事件発覚50年から学ぶ
～激変する情報環境をふまえて～
講 師 北口 末広 さん
部落解放同盟中央副委員長
近畿大学人権問題研究所 特任主任教授
参加者 2名



「全国部落調査差別」事件についてネット上に「部落地名総鑑」と同じ内容がアップされています。デジタル差別身元調査が可能な時代、差別身元調査のデータにもなる、電子空間上の部落差別事件として多くの特徴がみられます。同和对策審議会答申(1965年)と今日の部落差別「同対審」答申は戦後日本における差別撤廃・人権確立のための基本文書であり、今も生き続けている「答申の精神・課題」に時限はありません。部落差別の定義が明確になされています。

部落解放研究 第31回 滋賀県集会

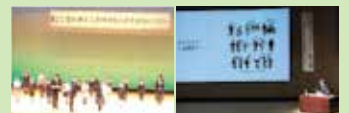
開催日 令和7年2月15日(土)
場 所 滋賀県立文化産業交流会館
参加者 9名
基調提案 内閣同和对策審議会答申の今日的意義
記念講演 演題 「冤罪(えんざい)を追う」
講 師 鎌田 慧 さん ジャーナリスト・ルポライター



「狭山事件」「袴田事件」「布川事件」などの取材を通じて冤罪事件の司法が抱える問題点、人権侵害、再審法改正の必要性などをお話しされました。分科会 参加者が6分科会に分かれて参加しました。

第20回 野洲市人権尊重をめざす市民のつどい

開催日 令和7年2月15日(土)
場 所 野洲文化ホール
参加者 9名
1 人権作品の表彰と発表
2 人権啓発に取り組む市民の思い
3 記念講演



テーマ 「みんなで考える気づきにくい偏見や差別」～マイクロアグレッションって何?!～
講 師 渡辺 雅之 さん 大東文化大学文学部特任教授
①いま何が起きているか? ②人権のこと マイクロアグレッションとは

湖南地区職業対策連絡協議会と4市企業(同和)教育推進協議会との交流研修会

開催日 令和7年2月7日(金) 場 所 野洲市総合防災センター 参加者 16名
講 演 テーマ 職場の人権「企業におけるジェンダー問題を理解する」
講 師 古野 哲司 さん 大阪企業人権協議会 専任講師

「ジェンダー問題の背景・要因」「ジェンダー不平等」「仕事と生活の両立」「問題解決に向けて」等のお話をされました。講演後、参加者が4つの班に分かれて講演テーマについて意見交換を行いました。



啓 発 事 業

令和6年度、下記の人権啓発DVDを取得しましたので、会員事業所様に貸出します。
社内研修に利用願います。

(貸出を希望される事業所様は商工観光課「TEL 077-587-6008」までお申込み下さい 無料)

「大切な人」 ネット社会における部落差別と人権

～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～

企画：兵庫県・公益財団法人兵庫県人権啓発協会



新型コロナウイルス感染症における影響があった3年間、感染された方やその家族、濃厚接触者、医療従事者等に対する誹謗中傷やインターネット上での心ない書き込みなどが問題となりました。人権はいかなる場合でも尊重されるべき基本的な権利であり、このような差別や偏見は決して許されるものではありません。誰もが互いの人権を尊重する共生社会の実現が求められています。

「被差別部落へのまなざし」

～同和問題認識の近代史～

製作 静岡県人権啓発センター 静岡県人権・地域改善推進会



日本はかつて賤民と呼ばれる差別される身分の人々がいました。1868年天皇の下で近代国家として再編され、賤民身分の人々は差別された身分から解放されました。しかし差別は形を変えて本来は存在しないはずの被差別部落民を創り出し、部落差別は未だ解消されていません。このDVDは部落問題に精通した黒川みどり静岡大学名誉教授の解説を軸に大学生の文献の朗読によって、近代の同和問題意識を浮かび上がらせます。そして私たちと同和問題との「つながり」を解き明かします。

令和3・4・5年度に取得した人権DVDです。社内研修に利用願います。無料

人権DVDは人権センター（人権施策推進課）で管理しています。貸出を希望される事業所様はDVD番号とDVD名をご連絡ください。人権施策推進課 野洲市小篠原1780（野洲市人権センター1階）

TEL 077-587-6041 FAX 077-518-1860

DVD番号	D V D 名	内 容
441	<p>ハラスメントの裏に潜む 無意識の偏見 アンコンシャス・バイアス～ 職場のコミュニケーション 上のヒント～</p>	「アンコンシャス・バイアス」とは、無意識の偏見や思い込みのことで、日常の何気ない言動の中にも表れ、職場ではハラスメントに繋がってしまうこともあります。アンコンシャス・バイアスは誰もが持っていて、完全になくせるものではありません。大切なことは、「自分にもアンコンシャス・バイアスがあるはず」と意識してコミュニケーションを行うことです。このDVDは登場人物の視点や立場が変化する構成によって無意識の偏見を見る化し、どのようにバイアスと向き合っていくかを自分事として考えることができる内容です。自覚なくハラスメントの加害者にならないため……。職場のコミュニケーションを見直すきっかけとして、社内研修にお役立てください。
436	<p>小さな歩みを見つけよう 職場の人権気づきポイント集</p>	職場での多様な人権への気づきについて、職場メンバーが集まって話し合うものです。多様な人権への気づきを探し、職場での働き方がますます多様になってきている今、「仲間とともに自分らしく働く」ためにこのDVDがヒントになります。現場やオフィス、在宅で働き方がますます多様になっている今、「仲間とともに自分らしく働く」というテーマで多様な気づきを探していくというものです。
437	<p>職場のコミュニケーション ・スキル 「アサーション」 ～上手な気持ちの伝え方～</p>	日常のコミュニケーションに潜む問題と解決方法を気持ちの伝え方という「アサーション」を学ぶためのDVDです。アサーションとは、よりよい人間関係を構築するためのコミュニケーション・スキルの一つです。一方的に自分の意見を押し付けるのでも我慢するものでもなく、相手を尊重しながら、率直に自己の意思を伝えるコミュニケーション・スキルです。
432	<p>パワハラのない風通しの 良い職場をめざして ハラスメントを生まない職場 のコミュニケーション</p>	「いじめ・嫌がらせ」の相談件数が増える中、パワハラ防止の法制化を柱とした女性活躍・ハラスメント規制法が施行されました。事業主はこれまで以上にパワハラやハラスメント防止のための対策を強化しなければなりません。一方、最近ではすぐにパワハラと言われかねないような風潮に疑問を感じている方もいらっしゃるかもしれません。大切なのは、何がパワハラに当たるのか、管理職と一般社員が同じ意識を共有することです。このDVDでは、職場の多様性を尊重し、ハラスメントのない風通しの良い職場を実現するために、望ましいコミュニケーションの方法を紹介しています。
421	<p>職場のハラスメント再点検 あなたの理解で大丈夫? ①パワー・ハラスメント編 そんなつもりではなかった では済まされない?</p>	パワハラ事件が起きた後、加害者の多くが「そんなつもりではなかった」と言います。こうしたケースには多くの場合、パワハラに関する認識自体に誤解があること、部下とのコミュニケーションの取り方に問題がある場合があります。パワハラにならない指導をするにはどのようにコミュニケーションを取ればよいかを考えるきっかけとしてください。
422	<p>職場のハラスメント再点検 あなたの理解で大丈夫? ②セクシュアルハラスメント編 決めるのはあなたではない</p>	セクハラ事件を起こした当事者は「セクハラする意図はなかった」もしくは「セクハラだと思っていない」などと言います。こうした発言は、セクハラは被害者の受止め方を基本に判断されることであり、加害者の意図は殆ど考慮されていないことや理解されていないことからくる発言と言えます。「良かれと思って」、「ほめたつもり」、「無意識に・・・」など、相手の受止め方を無視した自己流の解釈が原因で起こるセクハラの事例を集めました。

人権啓発冊子の配布



仕事応援ブック

これから働く若者のために 滋賀県発行

みなさんは今まで家族や友人、先生など多くの人々に支えられ楽しい学校生活を送って来られたことでしょう。いよいよ社会人として第一歩を踏み出されます。実社会は楽しいこともありますがいかなる難問が待ち構えていて、社会の厳しさに直面し悩むこともあると思います。しかし、これらは社会人なら誰でも経験することで、避けて通ることはできないものです。そんな時少しでもお役に立てばと考え、社会人として知ってほしいことをわかりやすくまとめています。



外国人材雇用お役立ちハンドブック

滋賀県外国人材受入サポートセンター発行

少子高齢化や人口減少による人手不足、事業活動のグローバル化、多様化する社会への対応策の一つとして、外国人材の雇用が有効になります。外国人材の雇用は、優秀な人材の確保やグローバル化への対応、組織の活性化といった多くのメリットがある一方で在留資格などの制度・手続きや様々な文化や言語の違い、価値観などダイバーシティ・インクルージョン（多様性と共生：言語支援、文化理解、職場環境整備、理解促進、差別・偏見解消）の認識と配慮が必要です。



令和6年度 企業の社会的責任 「CSRと人権」

公益財団法人人権教育啓発推進センター発行

令和5年度に開催された「CSR（企業の社会的責任）と人権セミナー」の内容をもとに制作されています。同セミナーは、CSRや人権課題に関する企業の取組を推進・支援することを目的に、有識者による基調講演と、これらの課題に積極的に取り組んでいる企業の具体的な実践事例を紹介しています。



人権の擁護（令和6年度版）

法務省人権擁護局発行

この冊子は、本年6月に公表された「令和6年度版人権教育・啓発白書」に基づき、わが国の主な人権問題とその取り組みを説明しています。

人権標語（スローガン）の募集

野洲市企業人権啓発推進協議会では、令和7年度の事業活動にスローガン（人権標語）を募集しました。多くの事業所様からご応募いただきました。その一部を紹介します。

見逃すな 些細な変化 会話から 社会福祉法人すみれ厚生会野洲篠原すみれ園	「ありがとう」その一言が 笑顔の種 滋賀中央信用金庫野洲支店
おかげさま 皆に広がる おもいやり 医療法人周行会湖南病院	思いやり 見える形に 差し出す手 社会福祉法人野洲慈恵会ぎおうの里
知らぬまに 傷つけてしまう その言動 株式会社 JR 西日本メンテック野洲営業所	認めあおう 違いがあって あたりまえ 株式会社テクノスマート滋賀事業所
あなたの思いやりが 未来を変える 株式会社ケイロジ	守りたい ひとひとりの その笑顔 社会福祉法人すみれ厚生会野洲篠原すみれ園
気をつけよう 言葉一つに 責任を 社会福祉法人すみれ厚生会野洲篠原すみれ園	言葉の魔法で 心の絆に花を咲かせよう 医療法人周行会湖南病院
認め合う 個性が光る 笑顔の輪 オムロン株式会社野洲事業所	考えよう 伝えるその前 言葉の重み 株式会社 JR 西日本メンテック野洲営業所
心に寄り添い つながる社会を 株式会社ケイロジ	気遣いで 変わる意識 つながる笑顔 オムロン株式会社野洲事業所
ごめんなさい その一言 空気が変わる 株式会社大生産業	何気ない その一言に 救われる オムロン株式会社野洲事業所
感情を ぶつける前に ひと呼吸 医療法人周行会湖南病院	多様性 違い認めて みな成長 株式会社テクノスマート滋賀事業所

企業におけるジェンダー問題を考える

ジェンダー（gender）とは、生物学的な性別（sex）ではなく、社会的・文化的な性差のことです。

SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」は、地球上に存在しているさまざまな男女格差を解消し、すべての人々が能力を十分に発揮できる世界を目指しています。ジェンダーの平等を実現するため、企業にはダイバーシティ&インクルージョンが求められています。性別や文化・価値観など異なる背景を持つ人材の多様性（ダイバーシティ）を、お互い認めあひながら組織を一体化し、推進していこう（インクルージョン）という考え方です。仕事と生活のどちらかを選ぶのではなく、両者が調和したバランスのよい生き方ができるようワーク・ライフ・バランスを推進することも求められています。具体的には、男女ともに気兼ねなく育児休暇を取得する、リモートワークやフレックス勤務など自由度の高い勤務形態を取り入れるなど、誰もが働きやすい制度の構築や、女性リーダーの育成などの取り組みがあります。ジェンダー平等とは、性別に関係なく、一人ひとりが責任や権利、機会を平等に分かち合い、物事を一緒に決めていくことができる状態を意味します。ジェンダー不平等とは、社会的・文化的な性別（ジェンダー）にもとづく偏見や、男女の雇用・賃金格差といった経済的な不平等に関する問題を指します。

あなたのジェンダー度・職場のジェンダー度をチェックしましょう

職場のジェンダーギャップチェックシート	
あなたの所属する会社・職場はどうですか？（そう思うに○）	
1	役員・理事会等の構成員は男性が担っている
2	営業・外回り・渉外関連部署等は主に男性が担っている
3	経理・人事・総務等組織内の部門は主に女性が担っている
4	コピー・お茶出し等の雑務は主に女性が担っている
5	長時間労働、深夜労働は主に男性が担っている
6	正規社員は主に男性、非正規社員は主に女性である
7	研修や能力開発の機会は、主に男性に与えられている
8	育児等の制度を利用しているのは主に女性である
9	夜の会合、懇親会が頻繁にある
10	在宅勤務・テレワーク・オンライン会議が定着している
11	上層部・年齢の高い人の男女共同参画意識が低い
判定	「そう思う」に○がついた項目：下記の可能性があります。改善につなげましょう！ Q1：意思決定層の格差がある Q2～6：性別役割分担意識が根付いている Q7～8：男女の機会格差がある Q9～10：固定的な働き方による格差がある Q11：世代の意識差が強い

仕事に要する時間の見直しについて				
あなたの仕事の時間短縮可否、方法、時間数（現状・改善後）を検討してください				
項目	短縮可否	方法	時間数	
			現状	改善後
①通勤（往復）				
②仕事の準備、片付け				
③主要業務・事務作業				
④打合せ・会議等				
⑤外回り、出張				
⑥部下・後輩指導、自己研鑽				
⑦勤務時間外の付き合い（社内・取引先）				
参考	・ハイブリッド勤務（出勤とテレワークの組合せ）は可能か？ ・業務効率向上できないか？ ・一部業務を外注できないか？ ・会議の削減・時間短縮・出席者数削減できないか？ ・会議をオンラインでできないか？ ・勤務時間外の付き合いを減らして家庭の時間に回すことはできないか？			

企業・職場の均等・両立支援について	
あなたの会社・事業所は下記の、①～④のいずれに該当すると思えますか？その理由は何ですか？どう改善したらよいと思えますか？	
自社・事業所の現状、理由	
要改善点	

家事分担の見直しについて				
あなたの家庭では主に誰が担当していますか？ 分担可否を検討してください				
項目	主な内容	主担当	分担可否	
①食材買い出し、料理	献立を考える、食材買い出し、料理、後片付け等			
②洗濯	洗濯、洗濯物干し、洗濯物取り入れ、収納等			
③掃除	各部屋、台所、風呂、トイレ、玄関、庭等			
④育児・介護・看護	身の回りの世話、送り迎え、教育、学校との調整等			
⑤家計管理	生活費管理、貯蓄管理、保険・勤産・不動産管理等			
⑥収納・整理整頓	日用品買い出し、日用品補充・交換、収納物管理等			
⑦生活環境保守・交流	生活環境の保守、近所・親戚・友人との交流等			
⑧季節行事	季節ごとの寝具入れ替え、季節の行事計画・参加等			
⑨その他	植物の水やり、宅配便の受け取り、ペットの世話等			

パターン	均等支援	両立支援	主な特徴
① 昭和型（男性中心）	×	×	・男性：長時間労働、終身雇用 ・女性：結婚退職、家事・子育て
② 男女ともモーレツ社員型	○	×	・男女とも長時間労働 ・男性：家事の時間がない ・女性：育児制度を取りづらい
③ マミートラック型 ※マミートラック：お母さんの路線	×	○	・育児をとると出世コースから外れる ・女性管理職が少ない ・人事考課は累積評価
④ ワーク・ライフ・バランス型	○	○	・労働時間が適正 ・子育て支援が充実 ・男女ともに出世できる

ジェンダー平等、女性活躍推進の取組状況				
あなたの会社・事業所における取組状況・目標等を記入してください。（○：実施中、△：検討中、×：実施困難）				
取組	施策・目標例	状況	・実施中：目標を記入 ・検討中：目標、時期を記入 ・実施困難：理由・改善策を記入	
①採用・昇進における平等推進	・性別に頼らない採用 ・総合職への転換 ・女性管理職比率向上（30%以上）			
②男女間賃金格差是正	・同一労働・同一賃金			
③長時間労働の是正	・残業時間削減			
④柔軟な働き方の導入	・リモートワーク・フレックスタイム制			
⑤有給休暇取得促進	・有給休暇取得率向上			
⑥育児・介護休業取得	・女性100%、男性80%以上			
⑦育児後の復帰支援	・正社員復帰、キャリアアップ支援			
⑧女性のキャリア支援	・スキルアップ研修、メンター制度等			
⑨職場環境の整備	・従業員の意識改革、業務効率向上等			
⑩福利厚生充実	・子育て支援・介護支援			

野洲市企業人権啓発推進協議会入会のご案内

野洲市企業人権啓発推進協議会では市内の事業所の経営者や従業員の皆さんが、事業所内における人権問題をはじめあらゆる差別解消に取り組み、人権問題に対する正しい理解と認識を深め、明るい職場づくりをめざして共に学んでいこうと様々な活動に取り組んでいます。活動にご賛同いただき、一緒に活動して下さる事業所様を募集しています。

お問い合わせ先

野洲市企業人権啓発推進協議会事務局（野洲市役所商工観光課内）
TEL 077-587-6008 FAX 077-587-6960

